出展企業インタビュー

1924 - 3845FAX 924 - 0180問産業政策課

大阪ヘルスケアパビリオンに八尾市の展示ブース から出展する13社を紹介する「13チャレンジャー ズ」。第5回は、「個別展示枠」で選定された何大 一創芸、藤田金属株です。



▲これまでの 記事一覧

有)大一創芸 代表 大山 誠さん

贈る相手の気持ちに 寄り添う日本の伝統

文化「ふくさ」

●会社についてお聞かせください

冠婚葬祭などで使われる「ふくさ」 を専門的に製造・販売しています。定 番品だけでなく、現代にフィットした

「スタイルふくさ」など新しいデザインや使い方の提案にも取 り組んでいます。

●万博での展示企画を教えてください

かつて地域の特産だった河内木綿の復活をめざし、市内の 一部小学校や農家さんに協力いただきながら河内木綿を栽培 しています。万博会場では、八尾で植付けから綿摘みまで行っ た河内木綿でつくった「ふくさ」をお披露日したいと考えています。

●来場者にどんなことを伝えたいですか?

河内木綿の「ふくさ」を通じて、日本人の心遣いや八尾に息 づく伝統を感じてほしいですね。

藤田金属株

代表 藤田 盛一郎さん

●会社についてお聞かせください

鉄フライパンをはじめとした調理器 具などの金属製品を数多く作り続け ています。毎日使う身近な道具だから



つくるとたべるを一 つにする鉄フライパ ン「ジュウ」

こそ、便利さだけでなく日常を楽しくするような道具づくりを めざしています。

●万博での展示企画を教えてください

「デザイン性」と「鉄の機能」を掛け合わせた、当社の技術力 を見て触って体験していただきたいと考えています。女性が抱え る鉄分不足を解消する新製品や、クスッと笑える未来のフライ パンなどの開発に現在取り組んでいます。

●来場者にどんなことを伝えたいですか?

家族で営む町工場が世界のどこまで通用するのか挑戦した いと考えています。未来を幸福にできる鉄フライパンの可能性 を感じてほしいですね。